

# 平成28年度予算案

## 江東区の注目事業

平成28年度予算案の中から新たな取り組みを中心に、新年度に予定されている江東区の主な事業を紹介いたします。

■ 財政課予算担当 ☎(3647)1760

### 防災・まちづくり

オリンピック・パラリンピックに向けて江東区のブランディング戦略を展開

2,006万円

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、27年度中に策定する「江東区ブランディング戦略」に基づいた各種PR事業を実施し、本区の魅力を積極的・戦略的に国内外に発信していきます。

### 駅ホームの安全性確保

1,583万円

一日の利用者が1万人以上の駅で、視覚障害者のホーム転落防止対策として、内方線付き点状ブロックを整備する鉄道事業者に対して、整備費の一部を助成します。

### 子育て・教育

#### 小・中学校の新設

13億7,200万円

児童・生徒の増加に対応するため、(仮称)第二有明小・中学校の整備に向けて工事に着手します。整備にあたっては、「江東区らしい学校施設」とするため、木材を多く活用していきます。

### 認可保育所の整備

17億6,029万円

引き続き増加する保育需要に対応するため、地域の状況等に応じて、認可保育所を整備し、1,000人程度の定員を確保します。

### 実用的な子育てスキル講座で児童虐待を予防

196万円

育児不安を抱える保護者向けに「どならない、たたかない」などの適切なしつけを学ぶ講座を開催するほか、子育て支援事業に関する区職員等を対象としたトレーナー養成講座を実施し、業務の中で活用します。

### 通訳クラウドサービスを導入

202万円

児童手当や子ども医療費助成、国民健康保険の受付窓口インターネットを活用した通訳サービスを導入し、外国人区民にきめ細やかな窓口サービスを提供します。

### 健康・福祉

#### 区内15か所目の特別養護老人ホームを整備

7,226万円

塩浜一丁目の国有地を活用して、都市型軽費老人ホームや介護専用型ケアハウス等を併設した特別養護老人ホームを開設します。また、地域コミュニティの拠点として地域住民が利用できる地域交流スペースを併設します。

### 「介護予防・日常生活支援総合事業」を開始

5,017万円

本区オリジナル体操の開発やスポーツクラブの利用促進などの介護予防につながる新たな取り組みを実施し、住み慣れた地域での暮らしをサポートしていきます。



### 専門職によるすべての妊婦への面接や産後ケアを実施

1億6,419万円

すべての妊婦へ助産師等の専門職が面接を行い、面接した方には、出産後に育児グッズを贈ります。また、産後の不安解消のため、医療機関等でのショートステイ(宿泊型)・デイケア(日帰り型)や助産師の訪問等による乳房ケアを実施し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施する体制を整備します。

### 特定不妊治療費の一部を助成

4,008万円

こどもを望んでいるにも関わらず、不妊に悩む夫婦に対して、医療保険対象外である特定不妊治療の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ります。

### 緑・環境

#### コミュニティサイクルの展開エリアを拡大

5,892万円

2月1日に開始した近隣区との相互乗り入れ実験を契機とし、更なる広域化を見据え、これまで臨海部で展開していたコミュニティサイクルを、区内全域に順次展開していきます。

#### 蛍光管・乾電池の回収方法を変更

3,793万円

現在、区内に設けられた拠点で回収している蛍光管・乾電池を区民に身近なごみ集積所での分別回収に変更し、水銀含有廃棄物の回収の徹底と適正処理を推進します。

#### 地下鉄駅階段にポイ捨て・歩行喫煙防止の啓発シートを設置

26万円

環境美化対策の一環として、東京メトロ豊洲駅出入口階段に「みんなでまちをきれいにするポスターコンクール」の区長賞作品を印刷した啓発シートを設置し、駅前の環境美化を推進します。

#### 区議会にペーパーレス会議を導入

1,153万円

区議会の各種会議にタブレット

### 産業・生活

#### 国際交流員の任用により、本区の国際化を推進

418万円

世界最大規模の人的交流プログラムである「JETプログラム」を活用した国際交流員を任用することにより、地域の異文化理解を促進し、外国人来訪者へのおもてなし体制を確立します。また、日本人にない視点で、より効果的に本区の魅力を海外に発信していきます。

#### カヌー競技における選手の育成強化

813万円

カヌー競技におけるパラリンピック選手輩出に向け、トップアスリートコースとチャレンジコースに体系化し効率的・効果的な指導を実施するほか、団体等への出場を目指すジュニア層に対し、より競技性の高い指導を実施します。

#### パラリンピック等出場選手の遠征費を補助

350万円

パラリンピック競技は、介助者等の遠征費用など選手の負担が大きいことから、区内在住のパラリンピック競技選手に対し、世界選手権等の遠征費の一部を補助し、選手が安心して大会に

参加できる環境を整備します。  
(仮称)障害者スポーツフェスティバルの開催  
294万円

障害のある人もない人も、ともにスポーツに親しめる大会を開催するほか、障害者スポーツ

#### ホームページのリニューアルを実施

5,190万円

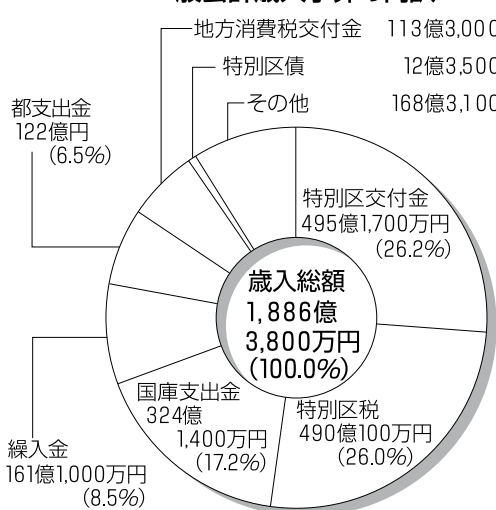
ホームページの利用者が求める行政情報を迅速かつ的確に入手できるように、区ホームページのリニューアルを実施します。平成26年4月1日から、消費税率が5%から8%に引き上げられました。引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、引き上げ趣旨に基づき、社会保障施策に要する経費の財源としています。

### 予算1万円の使いみち

※この表は、平成28年度一般会計予算(案)を1万円に換算して目的別に表示したものです。

高齢者や子育て支援など福祉に	防災対策・地域振興やスポーツ振興などに	学校教育や図書館などに	健康診断・母子保健や清掃事業などに	道路・公園の整備やまちづくり	特別区債の返済などに	商工業・観光振興や消費者保護に	議会の運営に	その他(国民健康保険会計の資金などに)
4,558円	1,539円	1,436円	772円	673円	157円	99円	49円	717円

#### 一般会計歳入予算の内訳



#### 一般会計歳出予算の内訳

